

藤沢市サーフィン協会の現状報告

サーフィン協会（日本サーフィン連盟に所属している藤沢市内のチームは、2013年現在 47 チーム。300 人以上います。）

最近は、サーフィンも幅広い年齢層に、楽しまれています。コンテストの方でも、低年齢化していて、小学生のコンペティターが、本当に増えてきました。全国大会を始め、年間のランキング形式で行われるコンテストに、数多くの選手が日本一を目指し参加して、頑張っています。コンテストは、全国で行われるため、選手はシーズンの週末になると、地方へ出かけコンテストに参加します

便利なインターネットなどの情報で、藤沢市の海も本当に、賑やかです。ただ、海のなかでのルール、マナーがあまり理解出来ない方も、多いようです。サーフィン用具は、簡単に購入出来る世の中ですが、サーフィンにも、ルールが存在します。そちらもインターネットなどで確認して、海に入ると、より楽しくサーフィンができると思います。どんなスポーツにもルールがあります。

海岸のゴミに関しては、本当にみなさんのマナーは良いと思います。ビーチクリーンをやっている団体も、たくさんあります。もちろんサーファーも、毎月たくさんの団体が、ビニール袋を用意して、ゴミ拾いをしています。夏場の、BBQ の後のゴミは、サーファーではなく、一般の方のゴミがほとんどに感じます。これは、とても残念です。

いつも、サーファーは、綺麗に海を使わせてもらっていますから！！